

セルビア及びモンテネグロにおける犯罪被害等について

1 セルビア及びモンテネグロ国内の邦人犯罪被害について

(1) 当館で認知している当地における犯罪

2023年6月から2024年6月末日まで、当館で認知している邦人被害犯罪は窃盗7件（未遂含む）、暴行2件、その他2件の合計13件でした。

(2) 犯罪の具体的な内容

ア 列車内の窃盗被害

2023年8月、邦人旅行者はポドゴリツァ付近で夜行列車に乗っていたところ、車内が混雑していたため鞆を抱きかかえていたが、気づいたら旅券と財布を盗まれていた。

イ 住居の窓ガラスが破損する被害

2023年8月深夜、在留邦人はベオグラード市内の邦人住居（7階建ての6階部分）の窓ガラスを割られる被害があった。幸いにも窃盗被害はなく、住居侵入の痕跡は確認できなかった。

ウ 窃盗目的の暴行被害

2023年9月深夜、在留邦人はベオグラード市の旧市街（ブランコ橋周辺）を通行中、5人組（セルビア人と見られる。）の集団に囲まれ、暴行を加えられたが、ポケットに入れていた小銭を投げつけて隙を作り、かろうじて逃げ切った。

エ つきまとい被害

2024年3月昼間、在留邦人はポドゴリツァのカフェで、外国人男性（モンテネグロ人ではないと思われる。）から「日本人ですか。」等としつこく話しかけて、誘われたため仕方なく付いていくと、本人のホテルへ強引に連れて行かれそうになったため、大声を出して逃げた。

オ ひったくり被害

2024年5月夜間、邦人旅行者はベオグラード市の聖マルコ教会の周辺を通行していたところ、20代前半の外国人（セルビア人ではないと思われる。）が近寄ってきたため、鞆を抱きかかえたところ、身につけていたネックレスを引きちぎり逃げ去った。

2 安全に対する基本的な心構え

(1) 安全に対する基本的理解

自分と家族の安全は自分たちで守るとの意識をまず持ち、「目立たない」「用心を怠らない」「行動を予知されない」という三原則を守ることが大切です。各家庭・職場等においては、日頃から安全に留意し、トラブル時の対

応方法を考えておくことが肝要です。

また、セルビア及びモンテネグロでの対日感情は良好ですが、事件・事故等には国籍・人種を問わず、不意に巻き込まれる可能性がありますので、治安が良いから、親日家が多いからと言った理由だけで、日頃から警戒を怠らないよう、十分にご注意下さい。基本的な注意点は以下のとおりです。

- ア 現地の法律を守る。特に違法薬物には絶対に関わらない。
- イ 犯罪に遭遇したら生命を最優先に行動する。
- ウ 風俗や習慣を尊重する。
- エ コソボや民族に関連する問題に安易に言及しない。
- オ 危険と思われる場所、デモや集会には近づかない。
- カ 多額の現金、貴重品は持ち歩かない。また、人に見せることはしない。
- キ 他人を安易に信用しない。

(2) 情報の収集

日頃から新聞・テレビ・ラジオ・インターネット等を通じ、安全に関わる情報に注意を払っておくことが大切です。また、外務省海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)にも安全情報を掲載しているため、参照ください。

また、隣接するコソボ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、クロアチア、北マケドニアには各々危険情報が発出されています。セルビア国外への出張・旅行に際しては、諸外国の危険情報を是非、事前に確認して下さい。

(3) 在留届等の提出

在セルビア日本国大使館では、管内において大規模な事件・事故が発生した場合、必要に応じて在留届をもとに皆様の住所や連絡先を確認し、安否確認を行います。セルビアに3か月以上滞在される方は、到着後速やかに在留届 (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>) を提出してください(郵送、インターネットによる電子届出も可能です。)

また、提出した在留届の記載事項に変更が生じた場合、またはセルビアから出国する場合は、その旨の届出(在留届記載事項変更届または転出届)を必ず行ってください。

(4) たびレジの登録

「たびレジ」は海外旅行や海外に出張する際に、旅行日程や滞在先、連絡先になどを事前に登録しておくこと、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡などが受け取れるシステムです。海外への渡航が3か月未満の旅行や出張の場合は「たびレジ」に登録をお願いします。

3 人口十万人当たりの犯罪発生率の比較（注）

犯罪 \ 国	セルビア	モンテネグロ	欧州平均	日本
殺人	1.03	0.98	1.09	0.68
強盗	10.55	7.61	31.7	0.92
性的暴行	12.65	9.72	65.88	3.77
強姦	1.59	2.59	17.86	1.32
誘拐	0.16	0.16	0.97	0.31
暴行	77.99	20.72	73.79	22.29
侵入盗	190.61	74.80	365.92	29.28
非侵入盗	258.55	55.04	948.12	183.11
不法薬物	155.30	50.67	266.17	12.88

出典：ユーロスタット（2022年）、犯罪白書（令和4年）

注：国ごとに犯罪とされるものの範囲や犯罪の構成要件が異なるほか、統計の取り方も同一ではないため、件数はあくまで参考値とする。

4 2023年におけるセルビア及びモンテネグロの犯罪統計

（1）セルビア犯罪認知件数（2023）

Criminal offences against \ Year	2021	2022	2023
life and limb	2588	2604	2399
civil freedoms and rights	3811	3779	3353
honour and reputation	58	48	33
sexual freedom	498	499	500
family and marriage	8219	7705	7034
Property	34761	39202	33474
Economy	1946	1921	2172
human health	6810	6942	6654
public safety of persons and property	1030	1071	995
safety of public traffic	7852	7386	6544
constitutional order and security of the R.Serbia	36	32	83
Jurisdiction	964	884	770
public peace and order	2733	2660	2721
legal transactions	3069	2809	2558
official duty	1396	1187	1151
Other criminal offences	4861	4229	4063
Total	80632	82958	74504

(2) モンテネグロ犯罪認知件数

CRIME AGAINST	2021	2022	2023
Life and body	248	273	258
Human and civil rights	247	236	277
Voting rights	11	25	17
Honour and reputation	2	2	3
Sexual integrity	33	33	34
Marriage and family	412	456	413
Labor rights	12	9	6
Author, inventor's and similar rights	1	2	2
Property	715	737	593
Payment operations	182	164	153
Human health	1284	287	257
Environment	203	260	279
General safety of persons & property	54	64	68
Public transport safety	549	661	660
Computer data safety	2	2	2
Constitutional arrangement and safety of Montenegro	42	20	9
State bodies	129	129	95
Judiciary	88	61	71
Law and order	290	259	380
Legal traffic	178	159	178
Official duty	219	169	150
Humanness and other values	9	17	11
Military of Montenegro	2	-	2
Total	4912	4025	3918

(1) 出典：Statistical office of the Republic of Serbia（セルビア統計局）

『Adult perpetrators of crime 2023』

(2) 出典：Statistical Office of Montenegro（モンテネグロ統計局）

『Adult perpetrators of crimes 2021, 2022, 2023』